

本日はご多忙中にもかかわらず、本校の育友会総会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。校長の田中です。

本校の勤務は4年目になります。新型コロナウイルスが猛威を振るいはじめ、緊急事態宣言が発出された3年前の4月に教頭で着任いたしました。本校での校長は3年目となります。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大も落ち着き、5月8日には2類から5類に移行されました。今年度は学校行事も、部活動等の大会も生徒達には存分に躍動してもらえらるはずですし、その雄姿もご覧いただけたらと思っています。

ただし、すべての教育活動をコロナ禍以前の状態に戻すのではなく、この3年で学んだことを生かしての教育スタイルの確立が必要と考えています。

例えば、公共交通機関内では、おしゃべりは慎み、場合によっては、マスクをつけることができるように常時マスクを携帯しておくとか、対面とオンラインでの会議や授業を併用することで、感染を防ぎながら教育効果を高めるとか、コロナ感染症の拡大防止のために努力し身につけてきたことの中で、これからもマナーとして必要なことや教育効果が高いこと、など引き続き実行していくことが、必要であると考えています。

そこで、本日は、コロナ禍で学んだことで、学校としてご提案したいこと、導入したいICT等を活用したシステムが2つありますので私の方からお話しさせていただきます。

1つ目は、欠席連絡をパソコンやスマホ、タブレット等のアプリを使って行うということに関してです。朝、電話がつながりにくい、繋がるまで待っていたら連絡をうっかり忘れてしまったとか、欠席連絡のみではなく、相談をしたいが、他の生徒からの連絡がある中、担任と十分に話ができない等、これまでの電話連絡のみではいろいろな問題がありました。そこで、今後は、朝の欠席連絡をClassiというアプリを使って、メールで行うことにしたいと考えています。もちろん、

ご連絡いただきましたら、担任から折り返し連絡させていただくことになりま
すので、欠席を軽く扱うというものではありませんし、子どもが勝手に欠席連絡
をしてしまって親が知らないうちに学校をサボっていたということもありません
のでご心配には及びませんし、電話が繋がらないイライラや、繋がっても担任
と直接話せないという課題は解消できると考えています。

2つ目は、子どもたちの昼食に関してです。ご家庭で、お弁当を作れないとき
にコンビニ等で間に合わせていただいたり、ご不便をおかけしているかと思ひ
ますが、現状として、本校での食堂業者の営業継続は困難になっています。とい
うのは、クラス数の減により、本校では利益を見込めない食堂業者から大幅の値
上げや、営業の補助を求める声上がり、それができなければ営業を見合わせた
いの申し出がありました。3年前から、食堂の営業に関しては生徒のために絶
対に必要なことであると考え、販売促進を学校がバックアップしたり、同窓会、
育友会の力を借りて営業をつづけてもらってききましたが、今後も生徒数、クラス
数は大きく減少しますので、高価になった昼食でご家庭の負担を強いるより、食
堂の営業を停止し、お弁当を宅配業者に委託する方法とパンの自動販売機の設
置を検討していこうと考えております。前日、当日の朝、お弁当をネット注文し
ておけば、各自・各家庭で決済は終わっていますし、学校の食堂にでも届けても
らえば、買いに行く手間は省けますし、受け取り等はスムーズだと思います。パ
ンの自動販売機は、朝食を食べる時間が無かったり、弁当の注文を忘れてした
ときにも便利だと思います。もうしばらく、ご不便おかけいたしますがご容赦く
ださい。コロナ禍を脱したとは言えまだまだ気を緩めるわけにはいきませんし、
逆に、積極的に教育活動を改善し打って出なければならないとも考えています。
当然ご家庭の協力をお願いすることになります。

長くなりましたが、私からの挨拶とさせていただきます。

続けて、本校の教頭、事務長、総務部長を紹介いたします。